

■活動概要

2024年の活動で特に印象に残っているのは、画家・安喜万佐子と進めてきた「gold leaf paintings with video projection series」を、展覧会「DX時代のメディア表現—新しい日常から芸術を思考する」に出品したことだ。このシリーズは、絵画に映像プロジェクションを投影するコラボレーションワークで、2016年から継続している。これまで関東や関西での発表が多かったが、念願だった岐阜での展示が実現した。他の発表としては、継続中の短編映画プロジェクト「BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW」シリーズで、中沢あき監督の2作品が米国NYCの2会場で上映された。さらに、鈴木光監督が構成を担当した新作オムニバスが、武蔵野美術大学の研究会で発表された。

また、山形国際ドキュメンタリー映画祭2023のインターナショナル・コンペティション部門に選出された《日々"hibi" AUG》が、東京の2会場で上映され、アフタートークにも登壇した。

長年取り組んできた作品を発表する機会に恵まれ、多くの学びを得ることができた。

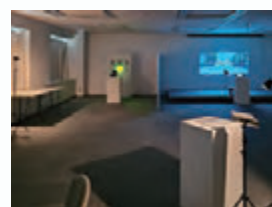
■プロジェクト

2024年は、体験拡張表現プロジェクトに所属。前期はIAMAS OPENHOUSE 2024での展示に向けて、履修メンバーの作品制作の指導を行い、後期は、毎週のミーティングを中心にプロジェクトを進めた。

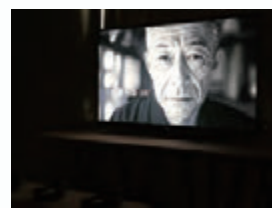
IAMAS OPENHOUSE 2024 (2024/07/23,24)

EEE-Exhibition (体験拡張表現プロジェクト)

AR、VR、画像認識、生成AI、等を活用した作品や、認知に着目した作品を展示



EEE-Exhibition (体験拡張表現プロジェクト)
IAMAS OPENHOUSE 2024 ホールA



EEE-Exhibition
生成AIによるムービー作品

■RCIC業務

- ・連携事業として、企画・コーディネート・運営を担当

アートラボぎふ 2024/01/20

ストップ・モーション・アニメ・ワークショップ ースマホで創る実験映像ー

IAMAS ホールA 講師:伊藤高志

主催 岐阜県・(公財)岐阜県教育文化財団



アートラボぎふ 伊藤高志講師
ースマホで創る実験映像ー

- ・連携報告書 学生インタビュー／修士論文インタビューを担当(下記4名を収録)

1.「続けていくこと、言葉にすること」山岸奏大

2.「漆芸から映像表現へ、微細な差異が導く未来」森田明日香

3.「マテリアルに宿る自然を見つめて、機械と共存する新しい動きのデザインを考える」平本大輔

4.「内在化した「コード」を“play”にする」楊慶新



学生インタビュー2024

■広報委員会

- ・委員長として、業務を統括

WEB広報、パンフレットの制作、入試説明会(学外・オンライン)の運営等

- ・IAMAS WEB<イベントレポート>を担当(下記3本を公開)

1.「(人間／テクノロジー)→世界」による新しい存在の形成と世界への向かい方
島影圭佑(デザインアクティビスト)

2. 展覧会がつむぐ「メタ・モニュメント」と「モニュメント」
服部真吏(編集者・ライター)

3. Ogaki Mini Maker Faire2024イベントレポート
矢島佳澄(乙女電芸部)



IAMAS SCHOOL GUIDE

■個人研究・発表

2024 11.23

第28回アートフィルム・フェスティバル

主催：愛知県美術館

愛知芸術文化センター12F アートスペースA

特集「オリジナル映像セレクション」

王様の子供 (1998) 監督：前田真二郎 上映



第28回アートフィルム・フェスティバル
主催：愛知県美術館

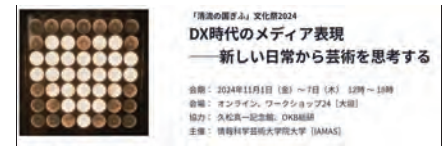
2024 11.01-07

DX 時代のメディア表現——新しい日常から芸術を思考する

オンライン/ワークショップ24[大垣]

《Waves on the Retina》(2024)

安喜万佐子+前田真二郎



DX 時代のメディア表現——新しい日常から芸術を思考する

2024 11.04

フィルム・キュレーション Vol.2

「生と死のヴァナキュラー」

武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス2F

《BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus 2011/2021》

54分／デジタル／2024年

監督：池田泰教 大木裕之 鈴木光 峯利子 前田真二郎

構成：鈴木光 企画：前田真二郎



フィルム・キュレーション Vol.2
「生と死のヴァナキュラー」

2024 10.25 / 11.15

山形国際ドキュメンタリー映画祭 東京上映

ドキュメンタリー・ドリーム・ショー山形in東京2024

日々"hibi"AUG 監督：前田真二郎

新宿K's cinema (10.25 12:00-)

アテネ・フランセ文化センター (11.15 18:20-)

※上映後トーク有

2024 07.05

KLEX Special Screening: Passage of Time

Curated by KOK Siew-Wai

Le Petit Versailles (E Houston St, NY)

2024 03.07

KLEX: Passage of Time [MEDIA ARTS PROGRAM]

Curated by KOK Siew-Wai

Hallwalls Contemporary Arts Center (BUFFALO, NY)



ドキュメンタリー・ドリーム・ショー山形in東京2024

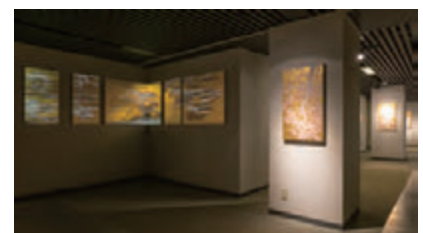
日本、マレーシア、ベトナムの 9人の女性作家による特別プログラム

(キュレーター：コ・シュウワイ) 中沢あき作品が米国 2 箇所で開催

Neon no kuni/Land of Neon [2011 Japan/Germany]

WATARIDORI [2021 Japan/Germany]

("BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW"より)



《Waves on the Retina》(2024)
安喜万佐子+前田真二郎

■個人研究・制作

2024.10

《Waves on the Retina》

マッピングのための映像、ディスプレイ展示のための映像、写真作品の制作

2024.03

指示書に基づいて制作する5分間の短編映画

《BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW "Surface Ripples"》の制作



《BYT Surface Ripples》(2024)

■テキスト

2024.03

情報科学芸術大学院大学紀要 第15巻

三輪眞弘教授退任記念特集：三輪眞弘教授退任記念によせて
「三輪さんとのコラボレーション」を寄稿

IAMAS ARTIST FILE #09 〈方法主義芸術〉— 規則・解釈・(反)身体
岐阜おおがきビエンナーレ2023〈方法／Method〉
(企画と運営で関わった展覧会とイベントが特集として掲載)



情報科学芸術大学院大学紀要 第15巻

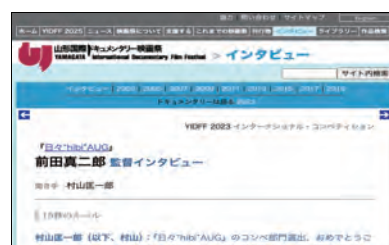
2024.05

ドキュメンタリーは語る

YIDFF 2023 インタビュー集 (WEB)

<https://www.yidff.jp/interviews/2023/23i017.html>

前田真二郎『日々“hibi”AUG』監督インタビュー
聞き手：村山匡一郎 (2023.08 収録)



ドキュメンタリーは語る
YIDFF 2023 インタビュー集 (WEB)

■社会活動

- ・日本映像学会中部支部幹事 (年3回の中部支部研究会に参加)
- ・ぎふ美術展 企画委員 (第5回ぎふ美術展 2024.8.17-9.1 実施 /写真部門担当)
- ・「#私の関ヶ原」フォトコンテスト2023 審査員
- ・LED. 実行委員会 運営委員・審査員



第5回ぎふ美術展 写真部門講評会
(審査員：鳥原学氏、野口里佳氏)



LED.実行委員会 サカイエチカ旧クリスタル広場